



発行所
岐阜県中小企業団体中央会

岐阜市葦田南5丁目14番53号
岐阜県県民ふれあい会館8階

毎月20日発行 購読料 年間1,500円(1部125円)

事務局直通電話

総務チーム 058-277-1100(代) 組織支援チーム 058-277-1101
労働支援チーム 058-277-1103 広報チーム 058-277-1103
情報チーム 058-277-1102 事務局FAX番号 058-273-3930
東濃支所 0572-25-0865 飛騨支所 0577-34-4300
東濃支所FAX番号 0572-23-7431 飛騨支所FAX番号 0577-36-4220



←レディース中央会全国フォーラム in 岐阜



岐阜県の物産と観光フェア →

2008
11月号

主な記事

中央会の動き(物産と観光フェアほか)
組合等の動き(美濃焼新作展示会ほか)
10月の景況調査

2 高度化事業活用事例紹介 NO.2 5
3 事務局だより 研修会の案内、秋の叙勲・褒章ほか) 6~7
4

時の課題

10月24日、岐阜市の岐阜グランドホテルにおいて、全国中央会と本会が主催し、昨年発足した全国レディース中央会と本会レディースクラブが共催して、組合に関係する全国の女性経営者など約360人参加による『レディース中央会全国フォーラム in 岐阜』を開催しました。フォーラムには、数井中小企業庁経営支援部長、長尾中部経済産業局長や古田岐阜県知事などにご臨席頂きました。

基調講演では、陶芸家の加藤幸兵衛氏から、「土から授かったもの」をテーマにご講演いただくとともに、事例講演では、「逆風の中でがんばる組合・企業」をテーマに、岐阜県菓子工業組合理事長の北野茂樹氏(金蝶製菓合資会社 代表社員)、飛騨高山の宿本陣平野屋・花兆庵女将の有楽栄里子氏、関金属工業協同組合理事長の兼松誠吾氏(兼松工業株式会社 代表取締役会長)の3人から、企業や組合での取り組みなどについてご講話を頂きました。

このフォーラムの参加者は、主に、全国レディース中央会の23会員(19の各県中央会レディース会等)であります。なお、全国の組合等女性部の設置状況は、本年8月現在、北海道、沖縄県を除く45都府県で、約500と言われているとされています。

組合事業の活性化が叫ばれている中、これら組合女性部の取り組みは、女性ならではのアイデア創出や展開可能な戦略が多々あり、これまでの組合活動等で、なかなか解決し得なかった商品の売上アップや空き店舗対策など、様々な課題を解きほぐす貴重な糸口となっております。こうした組合女性部の活動は、組合活性化の推進役となることが可能と考えられ、組織活動に光を当てるものであります。

また、組合女性部を構成する女性経営者等は、中小企業の経営において、まさに要としての役割を果たしてみえますが、業界活動等の表舞台に登場する機会は必ずしも多くはなかったように思われます。

今後、中小企業の活性化には、女性経営者等の担う役割は極めて大きいものがあり、この度の全国フォーラムを通じて発揮されたパワーを、様々な場面において如何なく発揮されることを

『レディース中央会全国フォーラム in 岐阜』を開催

～組合女性部設置や活動を支援します～

を期待しております。

中央会としては、「全国レディース中央会の発足」や「岐阜県でのフォーラム開催」を契機に、組合女性部の設立と活動強化への取り組みがより一層活発化することを期待しており、本会としても、組合女性部の設置に向けた個別支援や活動への支援強化等を積極的に行うこととしておりますので、それぞれの組合において、ご検討いただきたいと思います。

全国の女性経営者が岐阜に参集

全国中央会と岐阜県中央会が主催し、全国レディース中央会と岐阜県中央会レディースクラブが共催して「レディース中央会全国フォーラム in 岐阜」を10月24日に岐阜グランドホテルで開催した。

このフォーラムは、組合に関係する全国の女性経営者等が一堂に会し、地場産業を通じて地域活性化を図っている具体的な事例を通じて学ぶとともに、相互研鑽を図り、中小企業と組合の振興・発展に資することを目的に行われている。

基調講演には陶芸家の加藤幸兵衛氏が登壇し、「人間にはグローバルに広がる水平の尺度と生まれた土地の風土に育まれた垂直の尺度があるが、どちらかに偏るのではなくバランスが大切。経済活動も

同じで、土壌や根っこの部分を意識することが必要である。」と持論を述べた。続いて行った事例講演では、「逆風の中であげざる組合・企業」をテーマに、岐阜県菓子(工組)の北野茂樹理事長、本陣平野屋・花兆庵 女将の有巢米里子氏、関金属工業(協)の兼松誠吾理事長がそれぞれの現況を語った。

また、会場ロビーでは、県内の地場産品や土産品を展示即売したほか、翌日には高山市内を散策するオプション観光を実施し、参加者は秋深まる岐阜を満喫していた。

なお、次回は来年10月20日に滋賀県で開催される。



物産と観光フェアで地域産品をPR

岐阜県中央会は、11月1・2日の2日間、中央自動車道下り線の恵那峡サービスエリアで「岐阜県の物産と観光フェア」を開催した。

同フェアは、地域経済にとって価値ある“地域資源”を、特に県外の消費者向けにPRすることで地域資源に関わる組合及び組合員企業の販路拡大を支援するために開催したもので、「高山ラーメン」「鶏ちゃん」「山岡細寒天」等の食品関係のほか、「蛭川の御影石」「飛騨のさるぼぼ」「飛騨の木製家具」「東濃燗」といった地域の特産品、県内の各温泉地など、

9ブースを設置して展示即売やパンフレット等の配布を行った。

また、アンケートも実施し、今回PRした14の地域資源についての認知度やイメージ等を問いかけ、全国各地の消費者からの声を集めた。ある消費者は「岐阜県は山の国というイメージ。山間部ならではの食材、工芸品、温泉などに魅力的なものが多い。」と感想を語った。

両日とも天候に恵まれ、各ブースでは大勢の人が足を止めて、食べ物を購入する姿や出展者と交渉する様子が多く見られた。

販売力強化支援セミナーが終了

中央会では、自社製品を対外的にアピールする力“販売力”を付けるため5回シリーズの「組合産品等販売力強化支援セミナー」を開催した。

セミナーでは、マーケティングやプレゼンテーション、ネット販売の方法について研修し、県内の組合役員ら延べ120人が参加した。

10月末に2週に亘って開催した「ネット販売戦略セミナー(1)・(2)」では、講師の榊ちらし屋どっとコ

ムの河田真二社長から、ネットショップの魅力や運営上のリスク並びにその対策などについて説明があり、ネット販売のノウハウを学んだ。河田社長は「ホームページ運営に重要なことは、目的と目標が明確で戦略がぶれないことが重要である。」とアドバイスした。また、ホームページでピンテージワイン等の販売を行う駄知小売商業(協)組合員の清水屋酒店による事例紹介も行い、出席者は熱心に聞き入っていた。

下請ガイドライン説明会を開催中!

中央会は、昨年度に政府において策定された「下請適正取引等の推進のためのガイドライン」を普及啓発するため、中小企業者向けに「下請ガイドライン説明会」を無料で開催している。

説明会では、問題事例や望ましい取引事例(ベストプラクティス)など、下請適正取引のあり方などを業種ごとに具体的に示した「下請適正取引推進ガイドライン」(10業種が策定)について、下請かけこみ寺本部の登録講師が解説する。現在までに繊維業や情報サービス・ソフトウェア産業など4組合から要請があり、好評を得ている。

来年1月末までに実施する必要がありますが、10名程度から実施可能となっており、大変利用しやすくなっています。説明会を希望する組合等があれば、

組織支援チームまでご連絡下さい。

10業種 = 素形材、自動車、産業機械・航空機等、
繊維、情報通信機器、情報サービス・ソフトウェア産業、
広告、建設、トラック運送、建材・住宅設備

建設足場事業協同組合

理事長 清水敏之

〒501-6304 羽島市舟橋町出須賀2丁目1番地

☎ 058 397-0233

FAX 058 397-0388

秋の美濃焼新作展示会が開かれる

岐阜県陶磁器工業協同組合連合会(加藤半一郎理事長)は、「秋の美濃焼新作展示会」を10月18日から3日間、多治見市のセラミックパークMINOで開催した。

組合員の創作意欲の向上や、新作の開発とそのPRを目的に行われており、傘下の組合員75社から174点の新作が出品された。今年は、加飾技術の向上に伴い美しい色合いの作品が多く、食器以外の作

品も多く出品されていた。

また、事前に審査会も行われ、グランプリの中小企業庁長官賞には深山(瑞浪市)の「イゾラディナーセット」が二年連続で受賞し、入賞作品は11月14日から名古屋ドームで開かれた「ドームやきものワールド」に出品された。



「飛騨のさるぼぼ」が県郷土工芸品に指定

岐阜県郷土工芸品に「飛騨のさるぼぼ」と「飛騨染」が追加指定された。10月16日に飛騨総合庁舎で行われた指定書授与式には、飛騨のさるぼぼ製造(協)の中澤澄夫理事長らが出席し、武田裕治飛騨振興局長から指定書を受け取った。

県郷土工芸品は、県の定めた要綱に基づき指定さ

れるもので、今回の2件を合わせて49件となった。中澤理事長は、「海外や他の地域からの流入を防ぐため、地域団体商標も登録した。今後は、人形のパーツだけでなく一体を完成できる職人を育てたい。」と伝統継承へ決意を新たにしていた。

県郷土工芸品HP (<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11355/takumi/index.html>)

家電困りごと相談センター・発足式

岐阜県電器商業組合(野原和義理事長)は、テレビの地上波放送の完全デジタル化に向けて消費者からの悩みや相談を受け付ける「デジタル110番家電困りごと相談センター」を開設した。10月22日には県民ふれあい会館で発足式が行われ、本会の野原専務理事をはじめ、組合員ら約130人が出席した。

同センターは、デジタル放送が見られない消費者からの相談に応じ、必要に応じて最寄りの家電店を紹介

する。地域の家電店が対応することで、細かいサービスが可能となる。野原理事長は、「相談者と現場で対応出来るのは我々地域の電気屋である。量販店との差別化を図るには絶好のチャンス。お客様への信頼関係をさらに深めて欲しい。」とあいさつした。

デジタル放送に関する相談は、0570-010-186(平日9時~17時)まで。



わくわく住宅フェア 2008 を開催

協同組合東濃地域木材流通センター(金子一弘理事長)は、「わくわく住宅フェア2008」を10月25日に開催した。

住宅フェアでは、メーカーや工務店などの展示ブースが設けられたほか、住まいの防災講座などが開かれた。また、アンケートに答えた来場者を対象

に、住宅一棟分に相当する地元産の東濃檜の柱材80本を抽選で10人にプレゼント。来年2月末までに同組合が紹介する工務店で住宅建築の施工契約成立がプレゼントの条件となるが、来場者にとって目玉企画となった。



県可児工業団地が緑化推進

(協)岐阜県可児工業団地管理センター(加藤千雄理事長)は、地球温暖化対策として「森の中の工業団地」を目指し、緑化推進に取り組んでいる。

組合では、来年3月までに組合員52社が団地内の工場敷地や共有地などにツツジやサクラなど可児市から提供される約40種類の花木の苗木約2千本を植

栽することとしている。10月27日には、金子一義国土交通相、古田知事ら多数の来賓を迎え、関係者ら約100人が参加して、緑化推進事業のキックオフにシデコブシの苗木6本の記念植樹が行われた。



岐阜ファッションセミナーを開催

(社)岐阜ファッション産業連合会(野口千寿雄理事長)は、10月28日に岐阜市橋本町のじゅうろくプラザで「第24回岐阜ファッションセミナー」を開催した。

セミナーには、会員企業の企画担当者ら約150人が参加し、2009年の春夏物に対応するための商品企画のヒントなどを学んだ。講師を務めたファッションジャー

ナリストの日置千弓氏からは、ヨーロッパの最新レディースコレクション・ファッショントレンド情報やマーケティングニュースなどの紹介があったほか、有名ブランドのコレクション画像も交えながらポイントを解説した。



◆11月は「労働時間適正化キャンペーン」期間です！

11月22日(土) 9時~17時 全国一斉無料相談ダイヤル 0120 897 713

【岐阜労働局】

景況感過去最低を更新

～ マイナス82～

10月景況調査

中央会が主要業種85組合を対象にまとめた『10月の特色』は次のとおり。

【10月の特色】組合から見た県内中小企業の特色は 景況感過去最低を更新～マイナス82～ となっている。

10月の景気動向を前年同月比景況感、マイナス82となり、前月のマイナス80に対し、2ポイントの悪化となっている。

景況感DI値は、8月、9月の数値を更新し、前年度同月比による調査を始めた平成12年4月以来最も低い数値となった。引き続き今後の推移に警戒が必要である。

業種別にみると、製造業では、販売価格DI値の改善傾向が弱まり、その他の主要項目は依然悪化傾向が強い。非製造業では、前月同様、主要項目全てのDI値が悪化傾向となっている。

他の主要な調査項目については、売上高DI値マイナス60で、前月比3ポイントの改善、販売価格DI値マイナス11で、前月比6ポイントの悪化、収益状況DI値はマイナス74で、前月比5ポイントの改善となった。売上高DI値の改善要因は、好転の増加であるが、収益状況DI値は、悪化から不変への変化による要因が大きく、改善の動きとしては十分ではない。

コメントでは、業況の低迷要因として、各種原材料価格の高止まりや消費低迷による売上の減少、米国金融危機の影響等による先行き不安などを指摘する意見が増えており、中小企業の景況感は極めて厳しい状況である。

県内中小企業主要業種の景気動向

(10月末調査)

表の見方

好転 +30 < DI < +10	やや好転 +10 < DI < +30	変わらず -10 < DI < +10	やや悪化 -30 < DI < -10	悪化 DI < -30	増加、上昇、好転、拡大
					不変
					減少、下降、悪化、縮小

	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
製造業DI値						

区分	業種	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
食料品	牛乳・乳製品						
	大豆						
	食肉(国産)						
	菓子菓						
繊維・同製品	繊維						
	合成繊維織物						
木材・木製品	製銘材						
	家具(飛騨地区)						
紙加工品	紙						
	紙加工品						
印刷	印刷						
化学	プラスチック						

区分	業種	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
窯業・土石	陶磁器(工業)						
	陶磁器(輸出)						
	タイル						
	窯業原料						
	石灰						
鉄鋼・金属	生コンクリート						
	砂利生産						
	砕石生産						
一般機械	物						
	刃物等金属製品(輸出)						
電気機器	刃物等金属製品(内需)						
	メッキ						
輸送用機器	県金属工業団地						
	可児工業団地						
各種物産品	金型						
	電気機械器具						
各種物産品	輸送用機器						
	各種物産品(観光)						
各種物産品	各種物産品(ギフト)						

	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
非製造業DI値						

区分	業種	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感	
卸売業	医薬品卸							
	電設資材卸							
	陶磁器産地卸							
	機械・工具販売							
小売業	青果販売							
	水産物商業							
	家電機器販売							
	メガネ販売							
	中古自動車販売							
	石油製品販売							
	共同店舗(東濃)							
	共同店舗(飛騨)							
商店街	生花販売							
	岐阜市商店街							
	大垣市商店街							
	多治見市商店街							
	恵那市商店街							
	高山市商店街							
	サービス業	自動車車体整備						
		自動車タイヤ整備						
		長良川畔旅館						
		下呂温泉旅館						
高山旅館								
クリーニング								
広告美術								
情報サービス業								
映像制作業								
飲食業								
建設業	ビルメンテナンス							
	理容・美容業							
	土木(岐阜地区)							
	土木(飛騨地区)							
	土木・建築(羽島地区)							
設計業	建築設計							
	鉄構造物							
	電気工事							
	管設備工事							
	建築板金							
運輸業	木製建具							
	産直住宅(東白川地区)							
運輸業	貨物運送(県域)							
	軽運送							

高度化事業活用事例紹介(2/6)

～中小企業流通業務効率化法の認定を受け、高度化融資制度を活用した事例～

中小企業基盤整備機構の高度化融資制度の活用事例第2弾として、流通効率化法の認定運送事業者が集団化事業を活用し、共同の物流センターを整備し、成長した事例をご紹介します。

つきましては、高度化事業の制度の特徴として本事例を参考にいただき、事業の成長・発展に伴う設備資金の調達ツールとして高度化融資のご利用をお勧めします。

◎高度化融資制度とは・・・

中小企業の方々が組合等を通じて、共同で経営基盤の強化を図るために必要な集団化や共同施設などを建設する資金を、長期・低利で貸付けを行う制度です。

- 金利：固定年利1.10% (20.年度貸付分)
- 貸付割合：原則、対象事業費の80%以内
- 貸付期間：20年以内(据置期間3年以内)

◎高度化融資+専門家のアドバイスが魅力!

当制度が他の融資と大きく異なる点は、事業計画が円滑に進むように、貸付けに際しては必ず計画の妥当性等について診断を行い、事業実施に向けての診断・助言、貸付け後の相談・アドバイスなどを無料で行うところです。

◎集団化事業とは・・・

工場の拡張、交通アクセスの改善等の立地的制約を解消するために、郊外の工場適地に移転し、工場団地を形成する事業。5社以上が集まれば、団地が造れ、他業種の方も参加できます。

◎事例(群馬県:N事業協同組合)

[運送業者による共同物流センターの設置]

食品の流通加工を行う物流センターは、温度管理、衛生管理などの基準が厳しく、また、保管・仕分けスペースの規模の確保が必要となり、中小トラック運送業が独自に物流センターをつくるとしたら限りがあり、なかなか手の届くものではありません。

このような厳しい環境の中、群馬県のN事業協同組合(組合員12社)では、中小トラック運送業者の生き残りを目的に、チルド商品に特化した共同物流センターを整備。

資金調達は流通業務効率化法の効率化計画の認定を受け、事業費約18億円のうち、8割を無利子の高度化資金から調達。

首都圏の大量需要に対応できるセンター規模、高速ICに隣接する立地のよさ、物流のリアルタイム管理・HACCPに則した衛生管理面等の水準の高さから荷主に評価され、センター取扱貨物量及び組合員に委託する配送業務量は順調に拡大し、現在は大規模物流業者に負けない効率的な物流システムの実現化と組合員に安定した貨物量を斡旋する営業センター運営している。



冷凍冷蔵設備



ラック収納

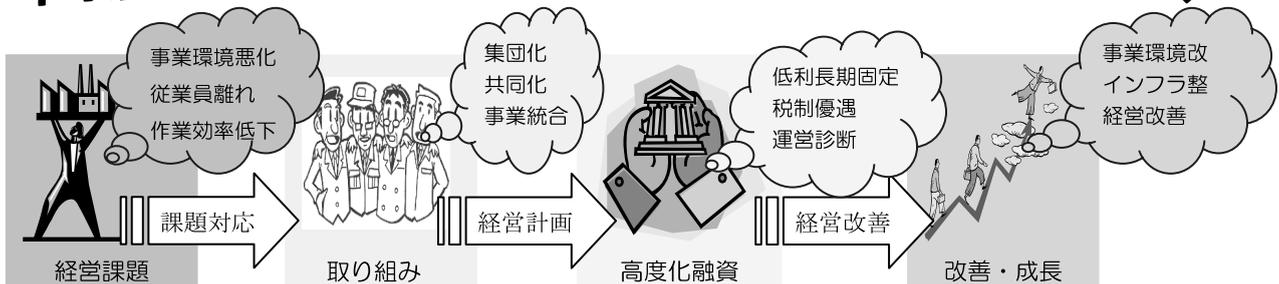
高度化融資を受けた効果

個々の企業規模を超える営業機会の拡充
輸送効率の向上によるコスト削減

【お問い合わせ先】

(独)中小企業基盤整備機構 地域経済振興部
地域振興企画課 高度化担当 笹森
〒105-8453 港区虎ノ門3-5-1
電話 03-5470-1528(直通)
<http://www.smrj.go.jp/keiei/kodoka/>

高度化の活用で事業の改善が図れます



事務局だより

中小企業団体情報連絡員会議のご案内

中央会は、業界の情報の収集、支援機関からの情報の組合への提供をお願いしている情報連絡員の皆様を対象に、「平成20年度情報連絡員会議」を開催します。

情報連絡員の方々には毎月本紙で掲載している「県内中小企業主要業種の景気動向」の調査に協力頂いており、各業界の現況を把握する資料としても重

要です。

そこで、業界の現況や課題、組合の取り組みなどについて情報交換を行いますので、ご出席をお願いします。

【日時】12月11日(木) 13:30~15:30

【場所】グランヴェール岐山

高齢者雇用推進大会を開催します！

中央会は、今年度、岐阜労働局から「70歳まで働ける企業創出事業」の委託を受け、高年齢者雇用促進のため各種事業に取り組んでいます。

少子・高齢化社会の進展の中、中小企業においては若年労働者の確保がますます困難となり、高年齢者に期待するところが大きくなっています。また、定年後においても働く意欲も盛んな方が多いのが現状です。

そこで、本会では「高年齢者雇用推進大会」を開催することと致しました。第 部は、西島株式会社

の西島篤師社長より「定年はいらない」をテーマに基調講演を行うほか、第 部では、県内2企業(株)十八楼・中日本ダイガスト工業(株)から事例発表を行います。

職場における高年齢者の活用方法について参考となる内容となっておりますので、是非ご参加下さい。詳しくは、労働支援チーム(058-277-1103)又は、本会ホームページ(<http://www.chuokai-gifu.or.jp/>)をご覧ください。

【日時】12月4日(木) 13:30~15:30

【場所】グランヴェール岐山

技術力アップ支援セミナーのご案内

中央会では、「技術力アップ支援セミナー(3回シリーズ)」を開催しています。元気なモノづくり企業視察、新商品開発に取り組んだ企業からの事例発表に引き続き、最終回となる今回は、人づくりとお金の調達という観点からセミナーを開催します。

中小企業の技術力を高めるために人づくりは欠かせません。従業員を集めて「匠塾」を作り、就業後

に技術の勉強会やマーケティングについて研修会を行っている企業の取り組みを紹介します。また、技術力を活かして商品開発を行うには資金調達も重要です。10月から株式会社化した商工中金より、モノづくり支援などに取り組む企業向けの貸付制度を紹介します。是非、組合員企業にもご案内下さい。

詳しくは、広報チームまで。

【日時】12月10日(水) 13:30~15:30

【場所】県民ふれあい会館 14階 レセプションルーム

事業承継セミナーのご案内

中央会は、中小企業経営者のための「事業承継セミナー」を開催します。

セミナーでは、「中小企業の事業承継対策って何?」、「後継者選びや教育の行い方、事業承継計画書の作成方法とは?」などといった経営者の方々が

普段疑問に思っていることを、わかりやすく説明します。

お問い合わせは、組織支援チームまで。

【日時】12月12日(金) 13:30~15:00

【場所】岐阜県可児工業団地協同組合 情報教育室

【講師】弁護士法人 小出栗山法律事務所 栗山 知氏

労働契約法セミナー・飛騨会場

中央会では、本年3月1日から施行された「労働契約法」に伴い、適切な労働契約事務のあり方や労働契約に関するルールなどを説明するセミナーを実施しています。

岐阜会場及び東濃会場については終了しましたが、飛騨会場は今月26日に実施します。当日ご参加いただける方がございましたら、労働支援チームまでご連絡下さい。

【日時】11月26日(水) 13:30~15:30

【場所】高山市民文化会館「2-5会議室」

秋の叙勲・褒章 中央会関係者

2008年『秋の叙勲・褒章』の受章者が発表されました。中央会関係者の方々をご紹介します。

叙勲

【旭日小綬章】

加藤昌弘氏 = 岐阜県自動車整備商工組合・理事長

【旭日双光章】

越智昭夫氏 = 多治見駅前商店街振興組合・理事長、中央会・元常任理事

平光一男氏 = 岐阜県喫茶飲食生活衛生同業組合・元理事長

水野隆夫氏 = 協同組合ケーエスジー・元理事長

褒章

【藍綬褒章・金融業功績】

土屋 嶋氏 = 株式会社大垣共立銀行・頭取

「安心実現のための緊急総合対策」について

国では、物価高、景気後退等に伴い、中小・小規模企業の方々に安心をもたらすとともに改革を通じて地域経済の活性化を図るため、「安心実現のための緊急総合対策」を実施します。

対策は事業費11.7兆円規模となり、新たな保証制度の導入、セーフティネット貸付の強化、下請事業

者保護の強化のほか、新たな市場の創出や雇用支援対策の強化などが盛り込まれています。詳しくは中部経済産業局HP (<http://www.chubu.meti.go.jp/>) をご覧下さい。

また、本会では「『安心実現のための緊急総合対策』中小企業金融特別相談窓口」を設置しておりますので、組織支援チーム(058-277-1101)までご相談下さい。

「個人情報保護法」説明会のご案内

県では、内閣府及び国民生活センターとの共催により、「個人情報保護法に関する説明会」を12月1日の14時から、県庁大会議室で開催します。

個人情報の取り扱いに関しては、全面施行後3年

を経過した現在でもその取り扱いに関する疑問や不安が見受けられるため、改めて個人情報保護法の仕組みと相談事例を紹介します。

申し込み方法など詳細は、県総務部法務・情報公開課(058-272-1111・内2116)にお問い合わせ下さい。

製造事業所の皆様へ

工業統計調査にご協力下さい!

平成20年工業統計調査を12月31日現在で実施します。

調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月

にかけて調査員が事業所にお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

お問い合わせは、県総合企画部統計課(058-272-1111・内2093)

ジョブ・カード制度の推進について

厚生労働省では、フリーター等の職業訓練を受ける機会に恵まれなかった者に対し、その能力を向上させるため、企業現場・教育機関等の協力を得て、より実践的な職業訓練の場(ジョブ・プログラム)を提供する「ジョブ・カード制度」を本年4月より実施しています。同制度により求職者は、実践的な

職業訓練を受けた後、職務履歴や教育訓練履歴、取得資格などを記載したカード(ジョブ・カード)が交付され、それを求職活動に活用することで求職者と求人企業とのマッチングの促進が図られます。

10月から同制度が一部改正され、有期実習型訓練の対象者や訓練基準の見直しが行われましたので、一層の推進をお願いいたします。

裁判員制度のための環境整備にご協力を

裁判員法が平成21年5月21日に施行され、裁判員制度がスタートします。

従業員の方々が裁判に参加しやすい環境整備のた

め、特別の有給休暇制度の創設等をご検討下さい。また、裁判員制度に関する説明会の実施の要望等があれば、最寄りの地方裁判所、地方検察庁又は弁護士会にご相談下さい。



12月中

4日 高齢者雇用推進大会(13時30分~/グランヴェール岐山)

10日 技術力アップ支援セミナー(13時30分~/県

民ふれあい会館)

11日 中小企業団体情報連絡員会議(13時30分~/グランヴェール岐山)

12日 中小企業経営者のための事業承継セミナー(13時30分~/県可児工業団地協同組合会館)

9月21日~30日

21日 公正取引委員会地方有識者懇談会(岐阜グランドホテル)

22日 「デジタル110番・家電困りごと相談センター」発足式(県民ふれあい会館)

ぎふ少子化対策県民連携会議(県議会棟)

24日 レディース中央会全国フォーラム in 岐阜(岐阜グランドホテル)

30日 都道府県中央会事務局代表者会議(A N Aインターコンチネンタルホテル東京)

31日 岐阜地方労働審議会(岐阜合同庁舎)

11月1日~20日



1・2日 地域資源組合産品フェスティバル(恵那峡SA)

5日 ぎふ仕事と生活の調和推進会議(県勤労福祉センター)

10日 岐阜県商店街(振連)・創立40周年記念式典(長良川国際会議場)

13日 全国銘木展示大会(大垣フォーラムホテル)

17日 官公需フォーラム(グランヴェール岐山)

18日 理事会・役員交流会(都ホテル)

20日 第60回中小企業団体全国大会(仙台サンプラザ)